

困っていませんか？

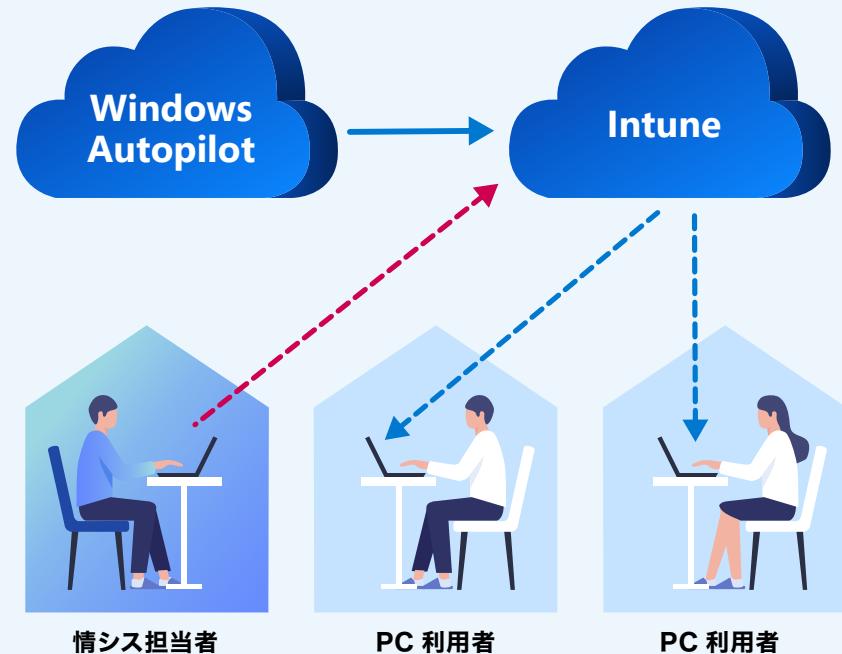
Windows Autopilot の導入展開

Windows Autopilot による PC 展開は、運用まで考えて設定しよう



Windows Autopilot とは？

デバイスの展開時に予め管理者がいくつかの項目を設定することで、
資格情報を持ったエンドユーザーがネットワークに接続し、
デバイスの初期セットアップを完了させることができます。
ネットワークに接続可能な状態であれば場所を問わず PC の展開が可能なため、
管理者の負担を低減することができます。
また、Microsoft Entra や Microsoft Intune と連携することで、
セキュリティポリシーの適用や業務アプリのインストールなど、
業務デバイスに必要な初期セットアップを自動化できます。



Microsoft Entra とは？

従業員などのユーザーをクラウド上で一元的に管理し、アプリケーションへのアクセス制御、セキュリティ強化を効率的に向上させるサービスです。

[詳しいはこちらから▶](#)



Microsoft Intune とは？

モバイル端末を一元的に監視・管理するツール。情報漏えいなどを防ぐためにモバイルデバイスの制御やアプリケーション利用可否の管理が可能なツールです。

[詳しいはこちらから▶](#)



Windows Autopilot のメリット

企業は、Windows Autopilot を導入することで、IT 管理者の業務負担の軽減やダウンタイムの削減、セキュリティの強化などさまざまなメリットが得られます。

\メリット /

01 IT 管理者の作業工数の削減

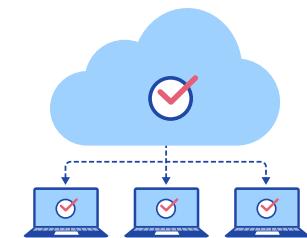
従来の PC キッティングで実施していたマスター PC を用意してのイメージ作成やクローニング作業など大きな負荷となっていた業務領域を改善できます。



\メリット /

02 クラウドベースの管理対応

Windows Autopilot は、クラウドベースのサービスのため、ネットワークに接続可能な環境があれば、場所を問わずどこでも自動的にセットアップが完了します。



\メリット /

03 セキュリティの強化

企業が定めるセキュリティポリシーの適用も自動化できるため、セキュリティ基準を保ったデバイス運用が可能となります。



\メリット /

04 管理も見える化

Microsoft Entra を使用することで、ユーザー、グループ、アプリケーションやデバイスを一元管理。また、多要素認証を使用したアクセス保護も可能です。



Dynabook の Windows Autopilot 導入支援サービス

Windows Autopilot による PC 展開についてスムーズに実施できていますか？

Autopilot の設定可否のみで判断すると、実際の運用に耐えられない場合があります。

こんなお悩みに、Dynabook の Windows Autopilot サービスをご利用ください。

☑ 他社に依頼したが課題が残ってしまった ...

☑ 自社で実施したがトラブルが起きた ...



選ばれる理由

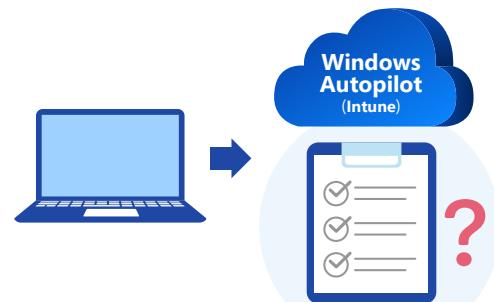
Windows Autopilot 環境の構築を、「PoC
(事前検証)」と「本番環境構築」の二段階に
分けてサポート。

Dynabook では、お客様の環境や要件、PC の
展開計画等をしっかりとヒアリングさせていた
だき、PC メーカーとして長年培ってきたさまざま
な PC 展開経験を活かして、運用までを考
えた最適な展開手法をご提案しています。

第 1 段階

PoC

現行マスターの置き換えが
可能な範囲を見定める



第 2 段階

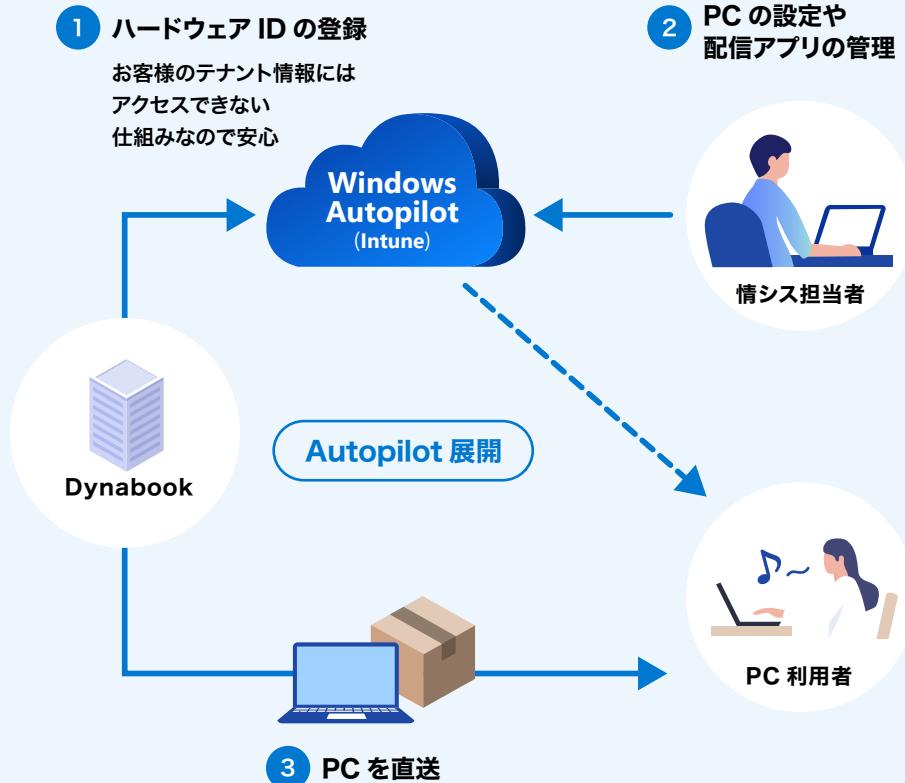
本番環境構築

第一段階 (PoC) で
明確になった課題に対し、
解決方法を検討し、本番環境を構築する



サービス概要

Windows Autopilot 導入支援サービスは、Windows Autopilot に必要とされるハードウェア ID の登録代行や事前プロビジョニング、故障などにより再設定が必要になった場合など、お客様のニーズに合わせた導入支援サービスをご用意しています。



デバイス登録

お客様のテナントにデバイスを登録する際、お客様の
グローバル管理者権限をお預かりすることなく、PC
ベンダに与えられる方法でデバイス登録を行えます。*



ユーザー固定

展開時に、PC とユーザーを紐づけし、紐づけされた
ユーザー以外は Autopilot の起動及び利用開始がで
きないようにすることができます。*



事前プロビジョニング

過去に事前プロビジョニングを行なった PC に対して、
Intune 側デバイス削除を行わずに再度事前プロビジ
ョニングを実施することができます。*



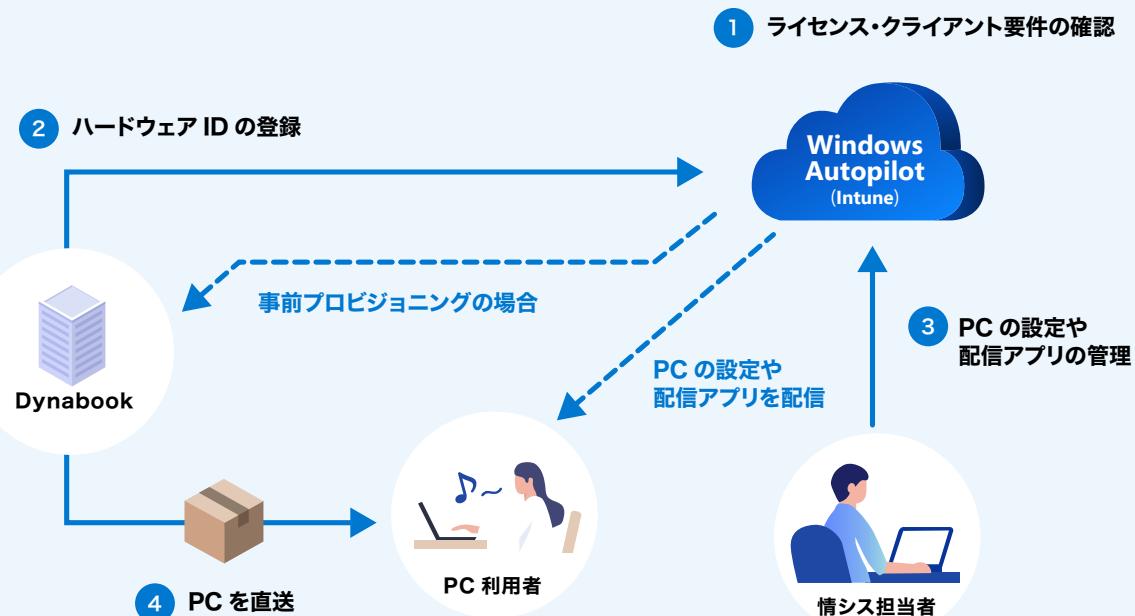
ハードウェア ID 提供

PC 納品時にハードウェア ID を記載した CSV ファイル
をご提供します。



導入フロー

調達した PC へ業務に必要な各種ソフトウェアをインストールしたり、各種ポリシーの設定を行い、従業員がすぐに使える状態にするキッティングは、情報システム部門にとって大きな負担となる業務です。その解決策の一つとなる Autopilot の利用イメージや導入フローを説明します。



1 要件確認

ライセンス・クライアント要件の確認。必要要件を満たすライセンス購入やクライアント要件の準備などの検証・本番環境作成の対応。

2 デバイス登録

デバイスのハードウェア ID を収集し、CSV ファイルでアップロード。

3 プロファイルの作成

展開における各種 PC 設定や配信アプリの設定、エンドユーザーの規定設定のカスタマイズなどを実施。

4 PC の配送

エンドユーザーが資格情報を入力しネットワークに接続。初期設定が完了。

必要な要件

ライセンスの購入や確認はお気軽にお問い合わせください。

クライアント要件

OS / バージョン	対象エディション / 備考
Windows 10	<ul style="list-style-type: none"> Windows 10 Pro Windows 10 Pro Enterprise Windows 10 Pro for Workstations Windows 10 Pro Education Windows 10 Education
Windows 11	<ul style="list-style-type: none"> Windows 11 Pro Windows 11 Pro Enterprise Windows 11 Pro for Workstations Windows 11 Pro Education Windows 11 Education
バージョン	サポート期間中の SAC (21H1 以前)、GAC (21H2 以降) バージョン
インターネット接続	事前プロビジョニングは有線 LAN が必須

※クライアント要件について
詳しくは Microsoft 公式サイトで
ご確認ください。



ライセンス要件

サービス*	備考
Microsoft 365 Business Premium サブスクリプション	中小企業向けプラン (1 テナント上限 300 シートまで利用可)
Microsoft 365 E3 または E5 サブスクリプション <small>(Windows クライアント、Microsoft 365、および EMS すべての機能を含む)</small>	大企業向けプラン
Microsoft 365 Academic A1、A3、または A5 サブスクリプション	教育機関向けプラン
Microsoft 365 F1 または F3 サブスクリプション	現場担当者向けのプラン
Enterprise Mobility + Security E3 または E5 サブスクリプション <small>(必要な Microsoft Entra ID 及び Microsoft Intune の機能を含む)</small>	Microsoft 365 に含まれる デバイス管理 / エンドポイントセキュリティに 特化したプラン
Microsoft Entra ID P1 または P2 と Microsoft Intune サブスクリプション	

※各サービスの前提条件について
詳しくは Microsoft 公式サイトで
ご確認ください。



※ライセンス要件について
詳しくは Microsoft 公式サイトで
ご確認ください。



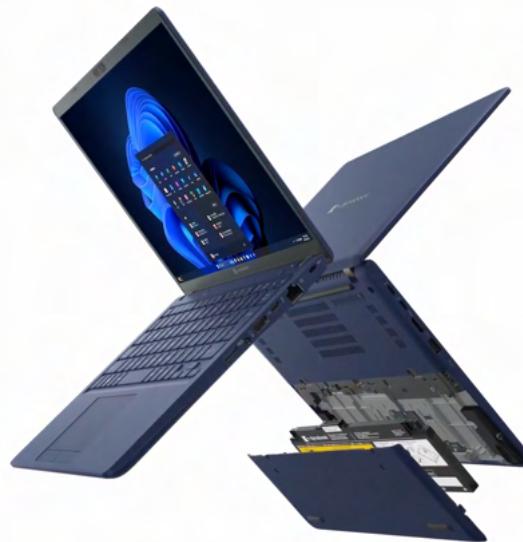
セルフ交換バッテリー 軽く、強く、驚くスピード

動き続けるビジネスパーソンに、動き続けるPCを

13.3型プレミアムモバイルノート



Elevate potential with Windows 11 Pro devices



dynabook X83
CHANGERについて
詳しくはこちら▶



Dynabook株式会社

資料請求・商品紹介などお気軽にお問合せください。

■お問合せ

<https://dynabook.com/business/contact.html>

●Intune、Microsoft、Microsoft 365、Microsoft Entra、Windows、Windows ロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

●その他の本カタログに記載されている社名・商品名・サービス名などは、それぞれ各社が商標として使用している場合があります。

※本資料は 2024 年 9 月に作成されています。最新情報については当社担当営業までお問合せください。